

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権・・・償却原価法(定額法)を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・旧定額法による減価償却を実施している。

前払費用・・・保険期間2年による均等償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式を採用している。

2. 表示方法の変更

従来、福利厚生費に含めていた社会保険料を法定福利費として掲記することとした。この変更により事業費における法定福利費の増減額は、768,612円増加し管理費における同科目の増減額は、329,405円増加している。同様に事業費における福利厚生費の増減額は709,191円減少し、管理費における同科目の増減額は、303,939円減少している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	391,919	3	3	391,919
投資有価証券	46,774,708	32,166	0	46,806,874
定期預金	25,000,000	0	0	25,000,000
小計	72,166,627	32,169	3	72,198,793
特定資産				
投資有価証券	50,000,000	40,000,000	50,000,000	40,000,000
退職給付引当資産	3,660,100	4,246,201	3,660,101	4,246,200
助成事業特定資産	21,946,912	2,071	3,002,071	18,946,912
定期預金	0	10,000,000	0	10,000,000
小計	75,607,012	54,248,272	56,662,172	73,193,112
合計	147,773,639	54,280,441	56,662,175	145,391,905

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	391,919	391,919	0	—
投資有価証券	46,806,874	46,806,874	0	—
定期預金	25,000,000	25,000,000	0	—
小計	72,198,793	72,198,793	0	—

特定資産				
投資有価証券	40,000,000	40,000,000	0	0
退職給付引当資産	4,246,200	0	0	4,246,200
助成事業特定資産	18,946,912	18,946,912	0	0
定期預金	10,000,000	10,000,000	0	0
小計	73,193,112	68,946,912	0	4,246,200
合計	145,391,905	141,145,705	0	4,246,200

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
什器備品	421,190	297,668	123,522
小計	421,190	297,668	123,522
合計	421,190	297,668	123,522

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
投資有価証券			
三井トラストHD株式会社 第14回期限前償還条件付無担保社債	7,000,000	6,961,500	△ 38,500
イオンモール株式会社 第30回無担保社債	10,000,000	9,930,000	△ 70,000
東京電力パワーグリッド株式会社 第35回社債	29,806,874	30,054,271	247,397
小計	46,806,874	46,945,771	138,897
特定資産			
投資有価証券			
SBIホールディングス株式会社 第36回無担保社債	20,000,000	19,982,000	△ 18,000
株式会社大和証券グループ本社 第43回無担保社債	20,000,000	19,984,000	△ 16,000
小計	40,000,000	39,966,000	-34,000
合計	86,806,874	86,911,771	104,897

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	446,898
特定資産受取利息	241,828
支払助成金計上による振替額	3,000,000
小計	3,688,726
合計	3,688,726

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	普通預金	391,919	3	3	391,919
	投資有価証券	46,774,708	32,166	0	46,806,874
	定期預金	25,000,000	0	0	25,000,000
	基本財産計	72,166,627	32,169	3	72,198,793
特定資産	投資有価証券	50,000,000	40,000,000	50,000,000	40,000,000
	退職給付引当資産	3,660,100	4,246,201	3,660,101	4,246,200
	助成事業特定資産	21,946,912	2,071	3,002,071	18,946,912
	定期預金	0	10,000,000	0	10,000,000
	特定資産計	75,607,012	54,248,272	56,662,172	73,193,112
その他固定資産	什器備品	165,872	0	42,350	123,522
	保証金	337,604	0	0	337,604
	その他固定資産計	503,476	0	42,350	461,126

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	4,246,200	501,000	0	0	4,747,200